

アルジネート印象(下顎)

ポジション



口を開けたときに、下顎の咬合平面が床とほぼ平行になるようにヘッドレストの角度、高さを合わせる



前に倒すと口が開かない



後ろに倒すと、喉に印象材が流れやすく、気持ち悪くなる

トレーの選択



ミラーの柄の部分を用いて、中切歯から第二大臼歯までの距離を測る



計測した長さを参考に、トレーの大きさを選ぶ



トレーを口腔内に試適し、当たりを調べる



短い場合は、ユーティリティワックスなどで延長する
トレーの幅の調整は、プライヤーを用いて行う

印象採得

トレー圧接時に、舌を上げて、上唇を左右に舐めてもらう



トレーへの盛り上げは、気泡が入らないように舌側から一気に行う



気泡ができやすい部位には、あらかじめ印象材を入れる



左右側臼歯部をしっかり押さえる



柄を持って押さえたり、咬んでもらうのはダメ！



トレーの出し入れは斜めに



気持ち悪いときは前屈みに



印象体はただちに水洗(アルジネートは 120 秒、シリコーンは 30 秒)した後、消毒薬に浸漬する(15~30 分間)